

アフリカの太鼓

講師: BBモフラン
ダウディ 典子 (ビタシカオフィス)

◆プログラム

- ・歌と演奏
- ・ジャンベ、ドウンドンバ、トーンキングドラムなどの楽器紹介
- ・アフリカのこたば
- ・アフリカのリズムに挑戦
- ・パーカッション グループで体験
- ・アフリカの歌「マライカ」
- ・ダンス「ハクナマタタ」
- ・スーパーダンサー登場 (頭・肩・腰フリフリ)



そうそうみんなうまいね、 すぐいい音出ているね

【実施した学校の評価】

- ・数年続くコロナ禍、生の芸術に触れる機会がほとんどなかった。自分の思いや感情を表出することが苦手だったが明るい表情となり、楽しんだ。
- ・スーパーダンサーとして褒められ前に出て踊った子は肯定感につながった
- ・生の芸術に触れる機会がほとんどなかった。自分の思いや感情を表現することが苦手だったが、だんだん明るい表情で楽しんだ
- <子ども>
- ・とてもいいにおいにおしえてくれたり、みんなを楽しませてくれたりしてやさしかったし、たのしかった
- ・日本の楽器、日本の曲とぜんぜんちがくりズムがノリノリですごくすてきもういちどやりたい
- ・最初は緊張していたけど、みんながやさしくて、すごく安心して取り組みました
- ・最後のダンスを好きなようにたくさんおどれて楽しかったです

音楽

講師: 松本伸二 (千葉交響楽団)
小泉百合香 越田美和

◆プログラム

- ・オーケストラの話
- ・実演 ピアノ・ヴァイオリン ベートーベン「ト調メヌエット」/エルガー「愛のあいさつ」/モンティ「チャールダーシュ」/マスナー「タイスの瞑想曲」/クライスラー「前奏曲とアレグロ」
- ・楽器体験 ヴァイオリンを弾く
- ・演奏と児童の合唱「校歌」をうたう



こどもたちは微動だにしないで聴いていた

【実施した学校の評価】

- ・素晴らしい伴奏のおかげで、久しぶりに校歌を元よく歌うことができた。忘れられない貴重な体験となった。
- ・本物はやっぱり素晴らしい。たくさん経験させられたらと思う
- ・子どもたちは普段体験することのない楽器を使って表現された曲の世界観に浸っていた。
- <子ども>
- ・ビデオで見た時よりも生の演奏は迫力があり、すごい
- ・きかいがあったら、今度はオーケストラをみたい。今まであまり音楽に関心がなかったけど、音楽はいいなと思った
- ・先生が「上手！もうできているよ」と言ってくださったときすごくうれしかったです
- ・生でしか分からない音っていうのが聞けたすごくうれしかったです

音楽

講師: 松本雅隆 上野哲生 (ロバの音楽座)

◆プログラム

- ・耳を澄まして周りの音を聞いてみる
- ・古楽器の紹介(ピオラザガーバ、ハーディガーディ、ザズ、パンパイプ、バグパイプ)演奏
- ・楽器作り 森のオルゴールづくり
- ・バグパイプと森のオルゴールの演奏
- ・合奏しながら踊る



耳をすますとなんでも楽器です

【実施した学校の評価】

- ・身の回りの音に耳をすましてみる活動は、子どもたちにとって普段気が付かなかったことへの新しい発見となり、音への関心が高まった。
- ・森のオルゴールづくりでは、自分で楽器を作れることが嬉しかったようです。
- ・古楽器を見るのも演奏を聴くのも初めて
- <子ども>
- ・とても個性的で音色もそぼくというか、きいていてきもちがいいな
- ・まばたきをわすれるくらいすごいえんそうで口が開いたままでした
- ・みみをすましてみれば、普段聞いている音もすてきな音ばかり。最高の思い出です
- ・自分で楽器を作った時、この世で一つのオリジナルものだと感じ嬉しくなった
- ・さいごのダンスがとてもたのしかった

ミュージカル

講師: 藤森裕美 (イツフォーリーズ)
大浴ちひろ 向谷地愛 中山圭 東城由依

◆プログラム

- ・ミュージカル披露
- ・コミュニケーションゲーム(体ジャンケン/後出しジャンケン)
- ・グループで表現 (東京ディズニーランド、ハンバーグ、机の中など)
- ・「手のひらを太陽に」うたう、振付を考える
- ・グループでお題を表現、お題を当てあう (大きなかぶ、かぐや姫、白雪姫、シンデレラ)
- ・グループワーク、発表



だれも輪からはずれない、はずさない

【実施した学校の評価】

- ・自分らしく振舞うことのできる仲間の中でお互いの違いを良さとして受け入れ、持っている力を積極的に活用していきたい。
- ・教室では見せない生き生きとした側面をたくさんみることができ、このような場面を普段の生活の中で取り入れていきたい。
- <子ども>
- ・最初はどんなことするのかときんちょうしたけどみんなと遊んでげきをはじめてすごく楽しかったです
- ・表現の仕方を考えるのや、みんなで表すのが楽しかった
- ・みんなのおかげで自分なりにできて、とても楽しくできたし、またやりたい
- ・みんなでひとつの形を作ったり、げきをやったりするのがとても楽しくてうれしくてよかったです。

パントマイム

講師：チカパン
(パントマイムプラネット)

◆プログラム

- ・パントマイムショー披露「パントマイムレストラン」
- ・パントマイムにチャレンジ「たねから芽が出て花になる」
壁、パントマイムしりとり、小さい石ころ、桜の木、ゾンビ、エスカレーター、ソフトクリーム
- ・グループでパントマイムを作り、発表



想像して、答えはひとつじゃないよ

【実施した学校の評価】

- ・子どもたちの気持ちの変容がよく分かった
- ・「自分でも表現したい」「自分ならこう表現した」「こんな表現の仕方もあるのかな」子どもたちの新たな面を知ることができた
- ・表現の多様性、児童の無限の可能性を感じさせる
- ＜子ども＞
- ・言葉で表さなくても動きで表せられていてすてきでした
- ・皆とチームをくんで協力して、案を出し実行するのが楽しかったです
- ・実際に体験やグループで考えたり、鑑賞するのが楽しかったです
- ・きょうなたいけんができて、すごくたのしかったです！家でお父さんたちをおどろかせようと思います

表現あそび

講師：大瀬弘幸 (劇団風の子)
岡本圭

◆プログラム

- ・アイスブレイク
座り方に名前を付けて(こんにやく、大仏、餃子、アザラシ、王子様)
- ・さんぽ あるこうあるこう！
/色おに／とんとんぽ
- ・伝承遊び/お手玉/竹とんぼ/紙コップけん玉/コマをまわそう
- ・妖怪、妖精の絵を描こう
- ・なりきりかくれんぼ



クラウン

講師：ブッチー(蒼い企画)
びり 王子菜摘子

◆プログラム

- ・クラウンショー披露、ジャグリング、無言劇
- ・バルーンアート体験
風船の特性を知る、作品を作る(ねずみ、花+茎葉っぱ、弓矢)
作った風船であそぶ



できてもできなくても、
みんなの人生関係ないからね

【実施した学校の評価】

- ・生き生きと活動、お互いに教え合ったり手伝ったりして、コミュニケーションを多くとることができた
- ・クラウンという仕事「人を笑顔にする素敵な仕事」だと知り、理解を深めた
- ＜子ども＞
- ・おしえてもらって自分で作るのが楽しかった
- ・バルーンアートは楽しく教えてくれたのでかんたんにできました。自分で遊んだりするのがうれしい。
- ・最初にひろうしてくれた劇もすごかったし、風船の作り方も、もりあげてくれてすごしかったです
- ・この人たちというんなことしてみたいなと思ったし、この人たちは笑顔にできる達人だなと思いました

「正しい答えなんてない！！大丈夫」

【実施した学校の評価】

- ・心を開放して想像力を発揮しながら、遊びの世界に入り込んで、仲間とコミュニケーションを取り合って大いに楽しんだ
- ・全児童が全身を使って楽しく表現遊びをすることができた。貴重な時間でした。
- ＜子ども＞
- ・もっとやりたかった。やるまえにもどりたい
- ・すごいはんのうなどがおもしろかった。色おにで先生のそでのオレンジを見つけられてうれしかった。
- ・今日やった かくれんぼ がおもしろかった。
- ・オーマくんがおもしろかったです。

たくさんの紙ぶくろ、文房具

「これつかっていい？」自由に作ろう！

【実施した学校の評価】

- ・自由に好きなものを使い、自由に作ったものがほめられた。自信を持って作った作品をすごく大事にしていた
- ・興奮して、とても楽しい時間を過ごし、表情がとても豊かな活動でした。
- ＜子ども＞
- ・作るのも楽しかったし、くっつけたり、きったりしてかわいくなった。なによりたのしかった！
- ・すごしたのしく、本当に自由できて自分だけのとりができてうれしかった
- ・自分ちゃんと作れてうれしかった
- ・オリジナルの人形を作れてうれしかったです！！しっぱいしたところも、くふうして、べつのものにしたら、とてもよくなった

人形工作

講師：永野むつみ (人形劇団ひばりあむ)
大沢直

◆プログラム

- ・3 分間人形劇「スカートをはいた女の子のお話」
- ・見たことのない生き物を作る
各自選んだ 封筒・紙袋で見たことのない生き物を自由に制作
- ・オルゴールで生き物の誕生日祝い
- ・作った生き物披露。
(空を飛ぶ生き物・海の中にいる生き物・友達にいる生き物)



バレエ

講師：齊藤拓 (谷桃子バレエ団)
佐藤麻利香 古澤可歩子 森本優香
竹内菜那子 市橋万樹

◆プログラム

- ・バレエの歴史と解説
- ・ワークショップ
ストレッチ/手足のポジション説明/バーレツン/センターレツン/マイム/ バレエのお辞儀
- ・「白鳥の湖」の解説
- ・実技披露 バドゥ



すごいと思ったら、拍手したり、
「ブラボー」といっていいんだよ

【実施した学校の評価】

- ・いろいろな表現方法があることを知り、感性や創造性を育むことができた。普段見られない児童の個性や能力を発見する機会になった
- ・「バレエ」という言葉を知り、美しい踊りと音楽を心に感じ取った経験は生涯忘れられないと思います
- <子ども>
- ・あんなきれいなパフォーマンスをみたことがなかったの、すごいと思います
- ・わくわくがとまりませんでした
- ・今日のおかげで、少しバレエにきょうみを持ちました
- ・もっと身ぶり手ぶりを知りたいので調べてみようと思う
- ・バレエを見て、じんせいに一回目でかんどうしました

ダンス

講師：安西真幸 安西千紗

◆プログラム

- ・ウォーミングアップ
- ストレッチ
- ・イメージを表現 受け取る(テニスボール、たまご、鳥の羽)
- ・ニックネームからダンスの振り付けを考える
- ・実技披露 コンテンポラリーダンス
- ・みんなで踊る
- ・みんなでダンスを考える ♪龍とそばかす姫の主題歌
- ・仕上げ 全員ダンスの発表



「いいね〜」人と違っていい！
自分の踊りをみせて

【実施した学校の評価】

- ・たくさんの人と伝えることで喜びが生まれることを体感
- ・講師が「いいね」たくさんほめていたことで自信を持って取り組んでいた
- ・じっとすることが苦手な児童が想像豊かに表現、個性や能力を見つめなおす機会になった
- <子ども>
- ・自分でもアレンジして踊ったり、友だちと考えたりして、たくさんおどりたいです
- ・こんな想像豊かな「ダンスがあるんだ！」と分かって家族に自慢したいです。
- ・まあちゃんのダンスがすごかったです。ちいちゃんのダンスのひょうげんがすごかったです
- ・自分を久しぶりに開放できたかなと思いました

歌舞伎

講師：玉浦有之祐 (前進座)
嵐市太郎 松浦海之介 和田優樹 石嶋隆生

◆プログラム

- ・歌舞伎の解説 附打
- ・鳴り物の説明、見得の実演体験
- ストレッチ(よつめみそすり)
- ・実演と説明(時代物の立ち回りと世話物)
- ・新聞紙で作った刀で立ち回り体験(山形・からうす・鬼飛び)/メイクのワーク(女形・隈取り)
- ・発表 立ち回り、付け打ち
- ・質問コーナー



みんなの息が合わないといい舞台にならない、
みんなの息もぴったりだったよ

【実施した学校の評価】

- ・「本物」に触れることのできる体験をすることができたのはよい経験になった、刺激になったと感じた。
- ・普段歌舞伎を見に行けない、馴染みのない児童も実技を取り入れてくださったことで体の動きの難しさや面白さを体感することができた。
- <子ども>
- ・本物の役者さんの演技を観て、とても迫力があってとても、カッコよかったです
- ・卒業までにすごくいい思い出ができてよかった
- ・きんちょうしたけど友達といきを合わせながら演じてみて本当に楽しかったです。将来の夢に歌舞伎役者が加わりました
- ・歌舞伎の見得と立ち回りをやってみてむずかしかったけどがんばってたのしくできた

狂言

講師：大蔵教義 (大蔵流吉次郎狂言会)
吉田信海 上田圭輔 小梶直人

◆プログラム

- ・狂言の解説
- 座り方、お辞儀
- ・「柿山伏」「附子」披露
- ・登場人物クイズ(大名、太郎冠者、馬、蟹、蚊)
- ・装束着付け体験「太郎冠者」「伊茶」に変身
- ・扇子を使った演技
- ・構え(立ち方) 摺り足
- 発声
- ・質問



「悪者はどっち」

いろいろな立場で物事を考えてみよう

【実施した学校の評価】

- ・自分たちからは触れない世界に触れることができ、貴重な時間となった
- ・教科書や音読 CD では味わえない臨場感など興味関心を高めることができた
- ・講師の人柄に触れ、日々の鍛錬の大切さや職業観、人の気持ちを想像することの大切さなどを考えた
- <子ども>
- ・「柿山伏」の演技や声はく力があってすごかった。実際に観たり、体験したら、やってみたくになりました
- ・イントネーションや表情などがとても独特でおもしろかったです。はじめてみたのですが、すごいなと感じました！
- ・楽しみで寝れなかった。楽しかった
- ・泣き方と笑い方が面白かったです。狂言を深くすることができて嬉しかったです

和太鼓

講師：佐々木美菜子

MORIMITSU 関根まこと 澤田崇司 本間えりか
井深慎也 加藤飛和

◆プログラム

- ・講師演奏「相馬」「赤とんぼ」「津軽あいや節」
- ・楽器紹介、説明
太鼓（締め太鼓、桶胴太鼓、宮太鼓、大太鼓）
三味線（津軽三味線）
篠笛
- ・体験ワーク グループに分かれて
「どんぐりコロコロのリズムで」大太鼓をたたく発表会
- ・講師演奏「ふってん」「竹田の子守歌」



間違ってもいいから 思いっきりやってみよう

【実施した学校の評価】

- ・リズムが揃い、みんなで曲を作り上げる喜びも感じることができ、和太鼓を演奏する楽しさも味わうことができました。
- ・たくさんほめていただいたことで自信となり、満足感を味わうことができた。
- <子ども>
- ・ひとつひとつの和楽器の音色がきれいでした。動きがとてもインパクトがありました
- ・上手な人に教えてもらって上手になるんだなと思いました
- ・たいこの音が体育館上に響いて耳でなく、心臓まで届いているような感じがとても気持ちよかった。
- ・すごい達成感があって、すごく楽しかった。
- ・テレビで観るものと比べ物にならないほどの迫力で、今も振動が体に残っています

落語

講師：古今亭始 柳家緑太 柳亭市童

入船亭遊京 柳家圭花 三遊亭わん丈 柳家小もん
金原亭馬太郎 伊藤輝(落語協会)

◆プログラム

- ・落語の解説
- ・てぬぐいと扇子の使い方
- ・そばの食べ方、見立てクイズ
- ・落語の実演(二席)
「牛ほめ」「初天神」「お菊の皿」「転失気」「たぬきの恩返し」「もと犬」「狸の鯉」「道具屋」から
- ・高座で演じる体験
- ・質問



子どもたちが心の底から笑っていた！！

【実施した学校の評価】

- ・本物に勝るものはないとあらためて実感しました
- ・児童がステージで堂々と表現する姿に成長を感じました
- ・伝えたいことを分かりやすく相手に伝えられ、表現力の向上がみられる機会となりました
- <子ども>
- ・落語は聞いたからおもしろい、やったらとても楽しい気持ちになれました
- ・思ってた以上に面白くてもっと聞いていたかったです。
- ・とっても面白くて、たくさん笑えてとても楽しい時間でした
- ・落語はききでの想像で楽しむものだとあらためてしました。
- ・本で読むのと比べるとおもしろさがちがった。きいてみると、とってもよかった。

箏

講師：中村文香代妃

朝香麻美子 清野さおり 清野樹盟 山崎忍

◆プログラム

- ・箏の説明
箏の各名称
譜面譜の読み方、音の出し方
- ・箏を弾いてみよう
「さくらさくら」
- ・講師演奏 箏、三味線、尺八
「六段の調べ/ひぐらし/春の海」
- ・アンコール
ディズニーメドレー



大丈夫！糸は切れないから

大きな音を出してみよう

【実施した学校の評価】

- ・目の前で演奏を聴くことで子どもたちの反応や表情から伝統芸術への関心が高まっている様子が見られました。
- ・「本物は違う」感激していました。実際に目の前で演奏を聴くことで伝統芸術への関心が高まり、大変貴重な体験となりました。
- <子ども>
- ・おことには、いろいろなしゅるいがあるって、びっくりした！
- ・さいしょ、むずかしい楽器だとおもったけど、自分でも少しだけうまくなったと思う
- ・むずかしい楽器だとおもったけど、実際にやってみてたのしかった！！もっとやってみたくなった。
- ・ディズニーメドレーがすごいわかりやすかったです
- ・ことの音を初めてきいたので、こうふんした。えんそうがかっこよかった

編集後記

この一年も、感染対策をして子育て支援施設、養護施設、学校等に芸術文化体験活動を届けてきました。子どもたちの弾ける笑顔、笑い声に毎回こちらが励まされていました。この春、ようやくマスク生活がなくなりそうです。日常生活に戻っていくのですが、コロナ禍で制限がされた生活が続き、子どもたちの心や身体の成長発達が危惧されています。これからです！子ども劇場ができること、今後もプロの芸術家と子どもたちの芸術体験を地域の皆様と共に届けていきます。(椎名記)

